

月刊

公益社団法人 高松市シルバー人材センター

事務局だより



第170号(令和7年9月)

本部事務局 電話 831-9410
南部地区センター " 879-8833
東部地区センター " 845-4122
国分寺地区センター " 875-0202

全国統一スローガン 『安全は 無理せず 焦らず 油断せず』

～第37回シルバークフェア出展作品再募集中～



日時 令和7年10月3日(金) 午前10時～午後4時
10月4日(土) 午前10時～午後3時

場所 高松市仏生山交流センター「ふらっと仏生山」イベントスペース

出展作品の再募集をしています。出展希望者は、早めに本部事務所へ申込をお願いします。「作品出展申込表」をお渡ししますので、作品の種類等記入してください。

写真・絵画・工芸品・手芸品・書・俳句・川柳等募集中!

ご参加ください



シルボンヌ in 香川 2025 が開催されます

～女性の新規入会促進に向けた女性会員拡大イベントです!!～

開催日時 令和7年11月27日(木)13:00～16:00(開場 11:00)

開催場所 サンメッセ香川 1階大展示場(高松市林町 2217-1)

●参加するには

現在会員の方は、60歳以上の会員以外の方を1名以上ご紹介ください。

(シルボンヌに参加し、R7.12 までに入会した女性は令和7年度の年会費が無料になります。)

●申込方法 本部事務局 TEL831-9410 佐々木・尾上まで

(高松市の定員は30名 事前予約先着順とさせていただきます。)

★ **シルバー人材センターの地域班活動** ★・・・ご存じですか？

お住いの中学校区単位に設置した自主的な組織活動(親睦・ボランティア活動)を担うグループです。地域班活動ごとにご案内しておりますので、都合のつく場合は、ぜひご参加ください。



NO! 「ハラスメント行為」

職場や業務委託におけるハラスメントは、個人としての尊厳を不当に傷つける社会的に許されない行為であるとともに、個人の能力の発揮を妨げ、またセンターにとっても秩序や業務の遂行を阻害し、社会的評価に影響を与える問題です。

マタハラ

セクハラ

パワハラ

「一人で悩まないで!!」



▼ハラスメントに関する相談窓口はこちら▼

事務局長 石原 ☎080-2997-2475

もし、ハラスメントを行った場合は就業規則の含む規律、懲戒の種類、懲戒の事由等に基づいて懲戒処分されることがあります。



10月行事予定



日	曜	行 事	場 所・時 間
1	水	就業相談	本部 9時～12時
3 4	金 土	第37回シルバーフェア	仏生山交流センター 10時～16時 同 上 10時～15時
9	木	筆まめ教室 ボウリング同好会	本部 10時～ MG ボウルパワーシティ屋島店 13時30分～
12	日	街頭啓発活動	西村ジョイ 10時30分～
14	火	入会説明会（南部） 足もみ健康同好会	南部地区センター 10時～ 本部 10時～
15	水	カラオケ同好会	ビッグエコーレインボー店～ 13時～
16	木	入会説明会（東部）	牟礼コミュニティセンター 10時～
17	金	お茶とお花同好会 シルバー音楽隊	本部 9時～ 本部 14時～
21	火	入会説明会（本部）	サンメッセ香川 10時～
24	金	配分金支払日 シルバー音楽隊	— 本部 14時～
28	火	足もみ健康同好会	本部 10時～
29	水	ゴルフ同好会	高松グランドカントリー
30	木	本部地区ブロック交流会	太田コミュニティセンター 10時～12時

就業報告書は、皆さんの大事な配分金のもとです。月末締ですが、作業終了後早急に提出してください。遅くても、翌月3日までの提出をお願いします。



安全就業ニュース



安全就業スローガン
 「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」
 (令和5年度から令和7年度)

今月の事故報告 (令和7年8月)

傷害事故報告 (0件)

賠償事故報告 (0件)



令和7年8月31日現在

		令和7年度			累計		令和6年度			同月累計			
傷 害	件数計	事故の程度			性別		件数計	事故の程度			性別		
		死亡	入院	通院	男性	女性		死亡	入院	通院	男性	女性	
	就業中	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	4		4	4		
	就業途上	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0					
	計	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	4	0	0	4	4	0
賠 償	件数計	仕事の内容			性別		件数計	仕事の内容			性別		
		除草・清掃	剪定	伐採	男性	女性		除・清	剪定	伐採	男性	女性	
		9 (0)	9 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (0)	0 (0)	4	4			4	

() は当月報告分



高松市シルバー人材センターでは、就業中の事故が多発する9月・10月を

「安全強化月間(本センター独自)」 と定めてます

会員の健康と安全就業は、センター事業運営の大きな柱で、最重要課題でもあります。草刈・剪定が繁忙期で忙しいこの2か月間だからこそ、会員の皆さんで、改めて安全就業を意識し、『事故ゼロの実現』に努めていただくようお願いいたします



繁忙期は、特に以下の3点に注意しましょう！

1 草刈作業は飛散防止の徹底

草刈り機に因る事故が後を絶ちません

センターで起きる賠償事故のほとんどが、小石による飛散事故です



- ・ 作業を行う際は、防御ネットや葦簀を使用しましょう。また、石トバサースなどの刃を積極的に活用し、小石の飛散防止に努めましょう
- ・ 刈払機など、機械の点検・整備を行い、お互いチェックしましょう
- ・ 作業前、班長を中心に全員で現場を確認し、予想される危険を注意しあい、作業手順等の対策をしましょう

2 転倒・転落に注意

転倒事故には、わずかな段差でのつまずき、コードなどで足を引っかける、濡れた地面をすべる、階段等の踏み外しがあります

「いつもやっているから大丈夫」といった過信や油断は禁物です



- ・ 就業前は転倒しやすい危険箇所を予め把握しておきましょう
- ・ 脚立などを使用する作業は、必ず他の人が支える、見守ることとし、ヘルメットや安全帯は必ず着用し、安全対策を講じましょう

3 熱中症に注意

9月以降も気温が高くなる見込みで、厳しい暑さが続くことが予想されています
高齢者は、体内の水分が不足しがちですので、特に注意が必要です



- ・ のどが渴いていなくても、こまめに水分・塩分を補給しましょう
- ・ “いつもと違う”と思ったら、熱中症を疑って、迷わず**119**へ

家を出て、家に帰るまで、安全確認を怠らないようにしましょう。

健康管理や安全管理は会員自身ができるものであり、常日頃からバランスのとれた食事と適度な睡眠、また十分な休養を摂り、疲労を蓄積しないよう、心にゆとりをもって、安全就業を心がけてください

「自分の身は自分で守る」という心構えが最も大切です

